



日本の住宅、いよいよZEH標準へ!②

前回のまとめ…

【世界的に省エネな住宅が求められる。それをうけ、日本の住宅を建てる際の基準が2020年より徐々に変わってくる!】という内容でした。

今回は省エネ住宅やタイトルにもあるZEH(ゼロエネルギーハウス)といった今後建てるべき住宅とはどういったものなのかを簡単に説明します。

まず初めに現在の住宅は車の燃費のように住宅性能という数値が、家ごとに計算できその住宅が1年間に使用するであろう消費エネルギーの量などが分かります。

■省エネルギー住宅

家庭で使う電気やガスのエネルギーを極力おさえた住宅です。

①(断熱性能や気密性能、換気システムの質を向上させた家) + ②(高効率な住宅設備)

言葉ばかりの省エネルギーに惑わされずに、しっかりとした住宅性能をだしてもらいましょう!

■ゼロエネルギー住宅

使うエネルギーをゼロにする住宅ではなく、使うエネルギーを極力おさえ

家庭の太陽光発電システムなどでつくるエネルギーで賄う住宅のことを言います。

①(断熱性能や気密性能、換気システムの質を向上させた家) +

②(高効率な住宅設備) + ③(創エネ設備)

①を疎かにして、③ばかり大量につけているような、ゼロエネルギー住宅には気をつけましょう!

さて、エネルギーがあまりかからない住宅が良いというのは分かったけど、どこで判断すれば良いの?どんな数字なの?と疑問がでてくると思いますので、次号に案内させていただきます。

今月から施工された第三者認証ラベル「BELS(ベルス)」。建物の省エネ性能のランクを星の数で表示しています。



スカイライトチューブ!

こんなものがあつたなんて…。という最近見つけた商品をご紹介します♪

「昼間でも電気をつけないと部屋が暗い」そんなお客様の「困った声」を拾い上げ製品化されたものが、スカイライトチューブです。暗い所を明るくすることはもちろん太陽の光が照明になる驚きと感動をお届けします。



☆採り込む

屋根の上に取り付けた採光ドームが秋・冬や朝・夕の低い位置の太陽光の光も効率よく採光します。また真夏や真上にある太陽の光のギラツキを抑えたり、有害な紫外線のカット、熱の持ち込みを抑える工夫もしっかりと出来上がっています

☆導く

99.7%の驚異的な反射率(通常の鏡で80~90%)の特殊なアルミチューブが太陽光を必要な場所までしっかり導いてくれます。

☆拡げる

部屋の中に出来る限り影を作らないように太陽の自然光を気持ちよく拡散します。有害な紫外線は97%以上カットしていますので、家具や畳の日焼けの心配も少なくてすみます。

商品の詳しい資料や見積など、無料です。お気軽にお問合せください。

スカイライトチューブ

検索